



第1回 江戸川区長期計画審議会 議事録(平成13年7月10日)

日時:平成13年7月10日(火)午後1時30分～午後2時10分

会場:江戸川区役所 西棟4階 第1～3委員会室

議事内容

【山崎主幹】

ただいまから第1回江戸川区長期計画審議会を開会いたします。経営企画部長の山崎でございます。よろしくお願いいたします。委員の皆様のご来賓につきましてはお手元に委嘱状を置かせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。また、委員の皆様の今日の席は50音順に設けさせていただいておりますのでよろしくお願いいたします。それでは初めに、多田区長からごあいさつ申し上げます。

【多田区長】

皆さん、こんにちは。日ごろいろいろお世話になっておりましてありがとうございます。その上、またこのお忙しいときにこのような委員をお引き受けいただきまして、まことにありがとうございます。6月の議会におきまして、この審議会を設置する条例を議決していただきました。その条例に基づきまして、今回このような審議会を設けたわけでございます。

この長期計画は、これから先の江戸川区のあるべき方向とか、あるいは行政施策の根幹をどうしていくかということを決めるものでございまして、大変重要なものでございます。過去に3回ほど定めてきておりますが、一番最初、昭和41年に計画を定めております。2回目が昭和50年でした。3回目が昭和61年でございまして、今回定めますと4回目ということになるわけでございます。これまでの江戸川区のまちづくりはこの3つの長期計画によりまして、それを実践してきたわけでございまして、そのときどきの時代背景の中で多くの区民の方々と一緒にそうした目標を定め、そのことに向かってお互い、努力をしてきたわけでございます。この21世紀を迎えるに当たりまして、ここで将来20年くらい先を見越しまして、もう一つ新しい長期計画をつくりまして、皆さんと一緒にこの目標に向かって進みたいということでございます。当然、時代はいろいろ変化しておりまして、江戸川区もおかげさまで大変豊かな地域社会を形成しておりますが、これから先、どのようなことを目指すかということございまして、住民の皆さんがほんとうに共感を覚え、そしてまたお互いにそのことに向かって力を出し合えるという形の計画でありたいと願っているわけでございます。

世の中はいろいろ、グローバル化の時代でありますとか、あるいは少子高齢化を迎えるとか、あるいは資源循環型社会にしていこうとか、あるいは今日的な価値観がどうなっているとか、いろいろな変化がございまして、そういったことにも対応していかなければなりません。これまで築き上げてまいりました江戸川区という大変すばらしい、特長を持った自治体の姿もあるわけでございまして、こういった特長をどのように生かしていけるかということもあると思っております。大変若い区でありますし、若い区というのは、若い方々の多い区でありますし、それからまた水と緑と申しましょうか、大河川に恵まれ

ておりまして、海にも恵まれておりまして、そういった豊かな環境を持った区でもあるわけでございまして、そういった特長をどう生かしていけるかということもあるかと思っているわけでありまして。

これからの作業ということになります。まず基本構想を策定していただくということでございますが、これは昨年9月から専門の委員の方々に、12名の方々にございまして、各分野でご活躍の先生方ですが、もちろん住民の公募の代表の方も入っていただきまして、素案を作成してまいりました。今日、机上にお配りしてあります「広報えどがわ」に素案が載っておるわけでございまして、これはつまり、それから長期計画を具体的につくっていく前段となる基本理念のようなものでございまして、大変重要な考え方を示すものでございます。これには具体的な施策内容はあまり具体化されてはいませんが、とにかくこういう考え方のもとに長期計画を定めていこうということでございます。これ自体をまずご審議いただかなければなりません。これは素案でありまして、確定したものではありませんので、こういったことで皆さんがさまざまなお考えを述べていただければありがたいと思っているわけでございます。

それが済みましてから、今度は具体的な施策を含めました長期計画をいろいろご提案してまいりますので、それをたたき台といたしまして、ご審議をいただきたいということになってくるわけでございます。それには施策の考え方とか、あるいは財政的な裏づけですとか、そういったことも含めましていろいろご説明をしたり、またご理解をいただいたり、その上にまた立って、いろいろご議論を展開していただきたいと思っているわけでございます。

そういったことが終わりましたから、これは今日は私が諮問をするということになっていきますので、答申をいただくことになります。その答申に基づきまして区としてはこれを議会に諮ります。議会で議決をいただきまして、新しい長期計画が誕生するという手順になっているわけでございます。あまり長く審議を続けるということはいかがかと思いますので、できるだけ早くご審議願いたいと思っておりますが、あるボリュームを持っておりますので、当然、所要の時間は取らせていただくことになるわけでございます。議会の議決は来年度に入りましてからと考えておりますので、十分時間をとっていきたいとは思っておりますが、皆様方には大変ご多忙の役割の方ばかりでございまして、大変恐縮でございますけれども、皆様方の英知をこの計画の中に盛り込んでまいりたいと思っているわけございまして、ぜひとも夢と希望に満ちた計画にしたいと思っているわけでございますが、あいにく今、財政難でございますが、しかし、そういうことを乗り越えて希望の持てる計画をつくりたいと思っているわけでございます。皆様方にいろいろご協力を賜りますが、どうかよろしくお願いをいたしましてごあいさついたします。ありがとうございました。

【山崎主幹】

本日の審議会には白木委員、杉本委員、平田委員、吉越委員の4名の委員様は都合により欠席をされております。本日は初めての審議会でございますので、委員の皆様にご自己紹介をお願い申し上げます。50音順にお願いいたします。初めに石川委員から。

【石川委員】 石川でございます。よろしくお願いいたします。

【岩楯委員】 岩楯でございます。よろしくお願いいたします。

【上野委員】 上野純子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

【大島委員】 大島玉枝と申します。よろしくお願いいたします。

【太田委員】 太田錦吾でございます。よろしくどうぞお願いします。

【亀井委員】 亀井利雄と申します。どうぞよろしくお願いします。

【北川委員】 北川でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【小泉委員】 小泉でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【小暮委員】 小暮でございます。よろしくお願いいたします。

【小林委員】 小林田鶴子と申します。よろしくお願いいたします。

【斉藤委員】 斉藤と申します。よろしくお願いします。

【真田委員】 真田幸吉と申します。よろしくお願いします。

【須賀委員】 須賀與孫です。よろしくお願いいたします。

【杉委員】 杉栄一と申します。よろしくお願いいたします。

【瀬端委員】 瀬端勇といいます。よろしくお願いします。

【竹内委員】 竹内進です。よろしくお願いいたします。

【棚橋委員】 棚橋公夫と申します。よろしくお願いいたします。

【藤居委員】 藤居阿紀子です。よろしくお願いいたします。

【間瀬委員】 間瀬でございます。よろしくお願いします。

【松井委員】 松井朋子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

【松下委員】 松下彰男でございます。よろしくお願いいたします。

【武藤委員】 武藤容子と申します。よろしくお願いいたします。

【横山委員】 横山巖でございます。よろしくお願いします。

【山崎主幹】 どうもありがとうございました。次に江戸川区の幹部職員につきまして自己紹介をさせていただきます。岡助役、お願いします。

【岡助役】 岡でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【池本助役】 池本でございます。よろしくお願いいたします。

【磯谷収入役】 磯谷です。どうぞよろしくお願いいたします。

【清水主幹】 区議会事務局長を兼務しております清水でございます。よろしくお願いいたします。

【桜田総務部長】 総務部長の桜田でございます。よろしくお願いいたします。

【浅川都市開発部長】 都市開発部長、浅川でございます。よろしくお願いいたします。

【島野環境防災部長】 環境部長の島野でございます。よろしくお願いいたします。

【実方生活振興部長】 生活振興部長の実方でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【高崎福祉部長】 福祉部長の高崎でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【山崎子ども家庭部長】 子ども家庭部長の山崎でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【稲毛健康部長】 健康部長の稲毛でございます。よろしくお願いいたします。

【倉嶋土木部長】 土木部長の倉嶋でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【坂本環境促進事業団局長】 財団法人環境促進事業団の事務局長の坂本でございます。よろしくどうぞよろしくお願いいたします。

【山崎主幹】 なお、本日は池澤教育長は教育委員会のため、この席を欠席させていただいております。

それから続きまして、この審議会の運営を直接担当します白井長期計画担当課長でございます。

【白井副主幹】 白井でございます。よろしくお願いいたします。

【山崎主幹】 それから、事務局職員でございます。よろしくお願いいたします。次に、私ども江戸川区と一緒に長期計画を策定しております野村総合研究所の職員の方々でございます。

続きまして、事務局よりこの審議会の根拠となっております長期計画審議会条例の説明を申し上げます。

【白井副主幹】 それでは、私から説明させていただきます。

皆さん、お手元に資料1と資料2がございますので、ごらんいただきたいと思います。

まず、資料1でございますが、江戸川区長期計画審議会の条例でございます。概要をお話しさせていただきます。

第1条の設置でございます。これは江戸川区の基本構想及び基本計画、20年先の将来像でございます基本構想と、その基本的施策、10年間の基本計画、これを以下基本構想等と呼ばさせていただきますが、を策定するため区長の附属機関として長期計画審議会を置くということでございます。

第2条の所掌事務でございますが、区長の諮問に応じまして基本構想及び基本計画の策定に関しまして必要な事項を調査・審議し、答申いただくということでございます。

第3条、組織でございますが、区長が委嘱する委員30人以内をもって組織するということでございます。区議会議員の方、区内関係団体の方、それから区民の方、これは公募区民の方ということでございます。

第4条の任期でございますが、これは答申を終了したときまでとするということでございます。

ページを1枚めくっていただけますでしょうか。第5条の会長及び副会長でございますが、この審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定めるということでございます。会長はこの審議会を代表いたしまして、会務を総理いたします。副会長は会長を補佐するということでございます。会長に事故があるときは、その職務を代理いたします。

第6条の会議でございますが、この審議会は会長が招集するということでございます。また、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができないということでございます。必要な事項は第7条の規則で定めるということで、もう1枚、資料2のほうをごらんいただけますでしょうか。お願いいたします。

資料2の施行規則でございますが、第2条に委員という項目がございます。先ほど30名と申し上げましたが、その内訳が出ております。区議会議員7人以内、区内関係団体代表19人以内、区民4人以内となっております。先ほど委嘱させていただきましたのが、区議会議員の方7名、区内関係団体の方16名、公募区民の方4名ということでございます。

第3条でございますが、会長は必要があると認めたときは専門的知識を有する者の出席を求め、意見を聞き、または助言を受けることができるというふうになっているところでございます。もう1枚ページをめくっていただけますでしょうか。

第4条の庶務でございますが、この庶務におきましては私ども経営企画部副主幹において処理させていただきます。

第5条といたしまして、この規則の施行に関し必要な事項は区長が定めるところでございますので、よろしくお願いいたします。簡単でございますが、条例と規則の説明にかえさせていただきます。

【山崎主幹】 それではこれより、長期計画審議会の会長、副会長の選任に入らせていただきます。会長が決定されるまでの間、多田区長に進行をお願いいたします。区長さん、お願いします。

【多田区長】 今、説明がありましたように、会長は委員の皆様の互選となっております。いかがいたしましょうか。

(「区長一任」の声あり)

【多田区長】 一任のお言葉をいただきましたがよろしゅうございましょうか。

では、松下議長さんに会長をお願いいたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり・拍手)

【多田区長】 よろしゅうございますか。ありがとうございます。それでは松下議長さんに会長をお願いいたします。

【松下会長】 それでは一言ごあいさつ申し上げます。ただいま皆様方のご賛同をいただきまして、会長ということになりました。先ほど、多田区長のほうからお話がございましたけれども、大変な重要な審議会でございますし、過去3回の長期計画では、非常にしっかりとしたものができておりましたので、その下敷きに沿って区政が非常にすばらしい運営をすることができました。これからの時代は10年、20年先、大変時代もスピードが速いですし、変化も大変ものすごい変化がこれからの時代でもあるのではないかと思いますし、とにかくこれからの10年、20年は大変な時代ではないかと思います。それだけに皆様方には特にいろいろとお知恵を出していただきまして、みんなですばらしいものをつくり上げてまいりたいと思いますし、またそのための運営をさせていただきたいと思いますので、今後ともひとつよろしくお願いしたいと思います。(拍手)

【山崎主幹】 ありがとうございます。それではこれからの議事進行を会長さんをお願いいたします。

【松下会長】 それでは次に副会長の選出を行います、いかがいたしましょうか。
(「会長一任」の声あり)

【松下会長】 会長一任との発言でございますが、よろしいでしょうか。 それでは太田委員に副会長をお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。
(拍手)

【松下会長】 それでは副会長は太田委員をお願いをいたしたいと思いますので、こちらのほうへお移りいただきたいと思います。
太田副会長さんにご就任のごあいさつをお願いいたします。

【太田副会長】 ただいま、松下会長さんがおっしゃいましたとおり、非常に重要な会議でございますが、私も不慣れでございますが、一生懸命務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。
(拍手)

【松下会長】 それではまず、席次についてお諮りをいたします。ただいま、お名前の50音順に着席していただいておりますけれども、このとおりでよろしいでしょうか。
それでは席次は50音順とさせていただきます。
では、区長より長期計画についてのご諮問をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【多田区長】 諮問文を読み上げさせていただきます。
江戸川区の基本構想及び基本計画について諮問する。よろしくお願いいたします。

【松下会長】 それでは、ただいまの諮問をお受けしましたので、ただいまの諮問に関連し、基本構想の素案の策定経過について事務局より説明をお願いいたします。

【白井副主幹】 それでは事務局より説明させていただきます。

皆さんのお手元にございます資料4をごらんいただけますでしょうか。江戸川区長期計画「基本構想（素案）」策定経過と書いてある紙があるかと思います。皆さんのお手元にございますが、この素案につきましては、先ほど区長よりあいさつもございましたが、学識経験者8名、区民公募委員4名、また江戸川区職員で構成いたします江戸川区長期計画立案委員会、平成12年9月5日に発足されましたが、これで検討された内容に基づきまとめたものでございます。下のほうを見ていただきますと、(4)で専門委員の構成と書いてあるところがございます。京極先生をはじめといたしまして、学識経験者の方8名のお名前が出ております。また、右側に区民公募委員4名の方のお名前が出ております。括弧はそれぞれの入られている部会でございます。2枚めくっていただきますと、その肩書等を含めまして名簿をつけさせていただいておりますので、後ほど見ていただければと思っております。

この専門委員、また江戸川区から成る専門部会を開催させていただきました。(3)に専門部会の開催というのがございます。子ども(学齢期以前)部会 8回開催(9月18日～)とございますが、この柱立てによりまして、まちづくり部会まで8つの部会を持ちまして、検討を重ねてきたところでございます。また、適時、委員による個別指導を受けてきたところでございますが、専門部会で65回開催してきたところでございます。おおむねの中身を申し上げますと、1回から4回程度は今後20年間のあるべき姿について検討してまいりました。また、それをその後2回ほど体系づけてまいりまして、それでたたき台を区を中心としてつくってまいりまして、最後の2回あたりでたたき台の案をお示して各部会でご意見をいただきました。それで(2)の合同部会の開催と、一つ戻るのですが、そこでそれぞれの素案について横のご意見をいただきまして、今の素案になるわけでございます。このようなつくり方で皆さんのお手元にっております江戸川区の基本構想の素案、また7月1日には広報でも発表させていただきましたが、この素案をつくってまいりました。以上でございます。

【松下会長】 ただいまの副主幹の経過についての説明がありましたけれども、ただいまの説明につきまして何かご質問がございましたら、お願いいたしますが。

いかがですか、特段ございませんか。

それでは次に、事務局でこれからの運営について何か考えがありますか。

【白井副主幹】 それではお手元にございます資料5をごらんいただきたいんですが、審議会の日程の案と書いてある紙があるかと思います。よろしいでしょうか。

これにつきましては今後の審議会の日程を案としてつくらせていただいたものでございます。一番左側が回数でございます。おおむね1回から20回以上のものを想定しております。

次の枠が日程でございます。今日、1回目、7月10日に開催させていただきました。右側には内容が書いてございます。次回、7月下旬を予定させていただきます。基本構想の全体構成と概要、将来人口を審議いただきたいと思います。そして3回目から11回目まで、基本構想のそれぞれの部会内容、素案についての審議をいただければと考えているところでございます。12回目以降はその基本構想の審議が終了いたしましたならば、12回目以降で基本計画、10年計画でございまして、この計画につきまして19回目、20回目まで審議いただきたいと思います。そして21回目で答申案をまとめ、22回目で区長に対する答申という日程案を持っております。このペースでいきますと、月に2回から3回程度の開催となるわけでございます。このように考えているところでございます。以上でございます。

【松下会長】 ただいまのご説明のように日程をとろうということでこれから進めたいと思いますけれども、これでよろしいですか。 よろしいですね。じゃあ、このように形で進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

ここで次回の日程を決めておきたいと思いますが、事務局はいかがですか。

【白井副主幹】 それでは次回と、その次の回もよろしいでしょうか。

では、次回の日程でございますが、次回につきましては7月30日月曜日1時半より区民ホールにて開催したいと考えております。次々回、第3回でございますが、第3回は8月6日の同じく月曜日1時半より区民ホールにて開催したいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。次回は7月30日月曜日1時半より区民ホールで。次々回は8月6日月曜日1時半より区民ホールで開催したいと思いますのでよろしくお願いしたいと思います。

なお、資料と通知のほうは事前にお出しさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

【松下会長】 白井さん、場所ですけれども、大体同じになりますね。

【白井副主幹】 原則といたしまして、区民ホールを考えております。ただ、区民ホールがとれないとき、これだけの人数でございますので、グリーンパレスを考えております。それもダメなときはこちらのほうを考えております。

【松下会長】 場所がちょいちょい変わりますといろいろ戸惑うことがあるので、できたらなるべく同じような形で進めるように、ひとつ努力してください。

【白井副主幹】 はい、わかりました。区民ホールを原則として考えさせていただきたいと思います。

【松下会長】 私たちも仕事柄、文化センターに行ったりとか、いろんなところに行きますと、ついわからなくなることがあるんです。ですから、長期計画の審議会は区民ホールなら区民ホールでやりますよということが大体わかっていれば、あるときは区民ホールだということになりますけれども、あるときは文化センターに行ったり、こっち行ったりとかいろいろありますと、そういうときには、特に赤線か何か引いて、ちょっとわかりやすく連絡しておいてください。

【白井副主幹】 そのようにさせていただきます。

【松下会長】 一応、次回か次々回ぐらいまでの、皆さんお忙しいので、予定はそのぐらいまでは一応最初にお示ししておいたほうがよろしいと思いますので、大体1カ月先ぐらいですね、そのぐらいでよろしいですか。

そのような形で、第2回目の審議会を7月30日。そして第3回目の審議会を8月6日ということで、場所は両方とも船堀の区民ホールを予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

特に何かございますか、これからの点についても、その他、何か皆さん方の中からございましたら、この際ですから。

特段ございませんでしょうか。瀬端委員。

【瀬端委員】 やはり20年間の基本構想、基本計画ということで、私自身もこうした審議会に参加させていただくことは当然初めてのことでございますけれども、先ほど素案づくりに当たって、いろいろご努力があったことのご報告がございました。それで、私もちょっと不勉強ながら、立案委員会、この基本構想の素案をつくれる経過であんまり事細かにつぶさに全部は拝見する時間はなかったんですけども、かなりインターネット、ホームページなどで審議の内容も公開されて、区民の皆さんにも広く知られてきている内容もあるかなと思っているんですけども、そういう点で、素案づくりに当たって、どういう点の努力が、たしか少人数でグループ小委員会などをつくられて努力されてこれたと思うんですけども、素案をつくれるに当たって、特に事務局の皆さんが一番苦労されたかと思えますけれども、どういう論議の特徴とご努力の苦労があったかなということをあらかじめ教えていただきたいということが一つなんです。

それからもう一つは、やっぱりかなり遠大な構想、計画をつくるということになりますので、会議の開催の通知とか資料を事前にいただけるというお話だったかと思うんですけども、資料についてはどういったものを考えられているのかなということが疑問としてあるものですから、できるだけその日のその会の審議の内容に則した資料が提供されることと思うんですけども、その資料の中身なんかはどう考えていらっしゃるか、ちょっとお尋ねをしたいと思います。

【松下会長】 白井副主幹。

【白井副主幹】 論議の特徴でございますけれども、先ほど区長のあいさつでもありましたが、一番は時代の変化、これが非常に特徴がございます。変化が激しくございます。ですから、これをいかにつかむかということが非常に難しかったということがございます。それからその中に江戸川区の特徴として何を盛り込むかということを中心にしてきたつもりでございます。今回の、これから概要、次回になります、子どもの未来を担う人づくりというのは、節では最初に持ってきております。これはまさに江戸川区の特徴であると思っておりますので、このようなことが、まさに今回の努力してきた点ではないかと考えているところでございます。

それから、これからの資料につきましては、今、委員がおっしゃったとおりに次回の議論の中身として必要なものを随時お配りさせていただきたいと考えております。

【松下会長】 よろしいですか。

ほかにございませんか。なければ、本日はこれをもちまして閉会いたしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。

【多田区長】 どうもありがとうございました。